

745C

アーティキュレートダンプトラック



*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

エンジン

名称	Cat® C18 ACERT™
定格出力(グロスSAEJ1995)	381 kW
定格出力(ネットISO14396)	376 kW
定格出力(ネットSAEJ1349)	370 kW

最大積載質量

41,000 kg

ボディ容量

山積みSAE 2:1
25 m³



オフロード法2014年
基準適合

745Cの主要な特長

- オフロード法2014年基準適合のCat C18 ACERTエンジン搭載。
- Catエンジンコンプレッションブレーキ
- オートマチックリターダコントロールシステム (ARC)
- 先進トランスミッション電子制御システム (APECS, Advanced Productivity Electronic Control Strategy)
- オートマチックトラクションコントロールシステム (ATC, Automatic Traction Control)
- 多目的カラーディスプレイ (CMPD)
- 新デザイン & 容量アップのボディ
- 坂道発進アシスト機能
- 待機ブレーキ
- 走行速度制限機能
- Catプロダクションメジャメント & Product Link™/VisionLink® (プロダクトリンク/ビジョンリンク)
- アウトプットトランスファギアと調和したパワーシフトトランスミッション
- 全輪制動密閉湿式ブレーキ

目次

エンジン	4
トランスミッション	6
オートマチックシステム	7
サスペンション & ブレーキシステム	8
オペレータ環境	9
容易な運転操作	10
耐久性と信頼性	12
統合されたテクノロジー	13
メンテナンス性	14
カスタマーサポート	15
環境対応	16
安全性	17
仕様	18
標準装備品	24
オプション装備品	25
メモ	26





*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

ボディ容量25 m³、最大積載質量41トンにスペックアップしたCat 745Cは、定評のある信頼性と耐久性、高い生産性、優れたオペレータ環境に加え、オペレーティングコストの低減を実現します。

高い生産性を達成すべく、745Cにはさまざまな新機能が備わりました。刷新されたパワートレインに加え、オートマチックリターダーコントロールシステムなどイージーオペレーティングを実現する機能も充実しています。

エンジン

最高レベルの性能、定評ある信頼性





ACERTテクノロジーを採用したCat C18 ACERTエンジンには、定評のある電子制御技術や燃料供給システム、吸気システムおよび排出ガス後処理装置の各コンポーネントが組み合わされて装備されています。用途に合わせて適切にチューニングされたエンジンは、以下を達成しました。

- 燃費が従来機と比べ最大5%改善（尿素水の消費量も含める）。
- さまざまな用途において高い車両性能を発揮。
- 設計の共通化と簡素化によって信頼性が向上。
- 稼働時間の最大化とコスト削減をCatディーラネットワークが提供するワールドクラスのサポートにより実現。
- オペレータの操作を必要とせず、排出ガス低減システムによるインパクトが最小化された設計。
- 耐久性に優れた設計により、長いオーバーホール間隔を実現。
- メンテナンスコストを最小限に抑えながら、同等の優れたパワーと応答性を達成して、燃費の向上を実現。

高性能MEUI™-Cインジェクタ

高性能MEUI-Cインジェクタは、より高圧の燃料噴射と、より精密で正確な燃料噴射のコントロールが可能になりました。この耐久性に優れたインジェクタによって、エンジンレスポンスが向上し、排気ガス中のすすの量も抑制されています。

革新的な吸排気管理

オフロード法2014年基準適合エンジンには、画期的な吸排気管理システムが装備されています。これにより、エンジン内の空気の流れが最適化され、出力、効率および信頼性も向上しています。

Cat NOxリダクションシステム (NRS, NOx Reduction System)

エンジンからの排気の一部を温度を低下させて給気側に戻し、燃焼温度を低下させることで、NOxの発生量を低減するNOxリダクションシステムを搭載しています。

後処理システム

オフロード法2014年基準適合エンジンに採用されている後処理システムは、従来のACERTエンジンからさらに進化しています。オフロード法2014年基準で求められるNOx排出量80%削減を達成すべく、実績のある従来の後処理システムに尿素SCRシステムを追加しました。

尿素水 (DEF)

尿素SCRシステムを装備したCatエンジンは、尿素水 (DEF, Diesel Exhaust Fluid) を排気へ噴射し、NOxの排出を減らします。尿素水 (DEF) とは、高純度の化学用尿素32.5%と脱イオン水67.5%を高い精度で混合したものです。

エンジンコンプレッションブレーキ

エンジンコンプレッションブレーキにより、レスポンスおよび制動力が向上し、優れた降坂能力を発揮します。

トランスミッション

クラス最高レベルのトランスミッション
テクノロジー



アーティキュレートダンプトラック専用に設計された前進9速、後進2速のECPC（電子式トランスミッションクラッチ圧制御システム）機能付の新型Catパワーシフトトランスミッションは、先進トランスミッション電子制御システム（APECS）のコントロールにより滑らかなシフトチェンジ、優れた加速性能で高い生産性を可能としました。

けん引力は前進、後進ともに増加しています。

速度制限機能により、走行速度を1 km/h刻みで制限し、現場の制限速度に容易に対応することができます。

シフトチェンジ時でもダイレクトドライブ（ロックアップ）を維持し、トルコンドライブに移行しないように最適なシフトチェンジの制御が行われます。これにより登坂時のシフトチェンジにおいても走行速度を維持できます。

運転条件に合わせて最適なシフトポイントでシフトチェンジし、登坂時にシフトチェンジをしても走行速度を保ちます。

トルクコンバータ

ダンプトラック用に設計された大径のトルクコンバータにより、エンジンパワーをより効率的にパワートレーンに伝達することができます。



オートマチックシステム イージーオペレーション & 性能向上

オートマチックトラクションコントロールシステム (ATC)

Bシリーズで好評であったATCシステムは、改良を重ね、さらに性能が向上しました。インターアクスルおよびクロスアクスルデファレンシャルロックは走行中に必要に応じて自動で作動します。オペレータはいつでもデファレンシャルロックを作動させるか考える必要がありません。センサが常に車両と車輪の回転速度を監視し、不意のトルク抜けにも瞬時に対応します。継ぎ目のない滑らかな動作が可能で、ホイールのスリップを防ぎ、最高のトラクションが得られるため、生産性を最大限まで高められます。

デフロックのクラッチは走路条件が良好になると自動的に解除され、ステアリング時や起伏のある走路での効率を最大限に高めます。

ATCはデファレンシャルロックの不適切なマニュアル操作によるタイヤやドライブラインの酷使を軽減します。

不適切なデフロック操作による効率の損失をなくし、早期のタイヤ摩耗によるランニングコストの増加を抑制します。

オートマチックリターダコントロールシステム (ARC)

オートマチックリターダコントロールは降坂時のリターダ操作を容易にしました。ATCと同じく、車両の作動状態に関するさまざまなデータを監視し、必要に応じてエンジンコンプレッションブレーキが自動で作動します。このシステムはエンジンの過回転を防ぎ、車両操作の安全性を高めるとともに、サイクルタイムが向上します。また、必要に応じてマニュアルでの操作も可能です。

DPF再生システム

DPFで捕捉して堆積したすすを酸化・除去するDPF再生システムの再生処理は、オートモードに設定することで、効率的かつ自動的に行われます。再生には3つのモードがあり、現場状況、稼働状況に応じて最も効率の良い方法で再生することができます。

オート(稼働中再生): エンジンコンピュータの制御により、必要性に応じて車両を止めることなく再生を自動で行います。

オート(アイドル再生): 設定された時間軽負荷作業が続き、条件が満たされると自動で再生を開始します。オペレータのスイッチ操作でいつでも再生を中断することができます。

手動: キャブ内の再生スイッチを5秒間押すと再生が開始します。手動での再生は車両を停止させる必要があります。

サスペンション&ブレーキシステム

快適で安心な運転操作をサポート



フロントサスペンション

±6°と大きな揺動角でスムーズな乗り心地を提供する3点支持のフロントサスペンション。起伏の多い走路での高速走行を可能にすると同時に、車体やコンポーネントへの衝撃負荷を軽減します。過酷な用途向けに設計された内径の大きな低圧サスペンションシリンダは、ソフトで滑らかな乗り心地を実現しています。

Aフレーム構造

フロントサスペンションには揺動可能なAフレームを採用し、水平方向のタイロッドがアクスルの横方向の動きを制御。安定性を保ちます。

リアサスペンション

Caterpillarの設計による長寿命リアサスペンションマウントを備えたバランスビームサスペンションが、優れた衝撃吸収性を発揮し高い信頼性と安定した走行性能を可能にしています。

サスペンションマウント

アクスルハウジングと一体化されたサスペンションマウントが信頼性を高めています。

全輪制動密閉式湿式ブレーキ

よりスムーズな制動が可能で、滑りやすい条件下や勾配走路での保持力が向上しました。

坂道発進アシスト機能

坂道での発進時にオペレータがブレーキペダルから足を離すと、車両は自動的にサービスブレーキを数秒間作動させ、意図しない車両の後退を防ぎます。



快適な乗り心地

揺動式アクスルと低圧サスペンションシリンダを備えた3点支持フロントサスペンションに加え、センターマウントキャブにより、常に快適な乗り心地を提供します。オペレータは一日を通して快適な運転操作ができ、生産性を向上させることができます。

オペレータ環境

快適と安心が生産性向上への最良の手段

広々としたツーマンキャブ

広々とした乗車2名用のキャブは、オペレータにも同乗者にもゆとりある作業スペースが用意されています。背もたれと幅広の巻取り式シートベルトが装備されたクッション入りのトレーナシートは、安全で快適な乗り心地を提供します。トレーナシートは、オペレータ同様にインパネや操作装置類の視認が容易で、前方視界が良好な運転席の隣に配置されています。また、オペレータシート後方には便利な大型の収納スペースが設けられています。

エアサスペンションシート

サスペンションインジケータにより最適なクッション調整ができるランバーサポート機能付エアサスペンションシートを標準装備。シートは背もたれ上部までクッションに覆われており、3段階の座り心地の調整やきめ細かい調整機能で最適な運転ポジションが得られます。

快適なキャブ環境

大容量のエアコンシステムにより、どのような環境下での作業においてもキャブ内を快適に保つことができます。

待機ブレーキ

積込中などの待機時の煩わしいパーキングブレーキ操作が不要になりました。積込時やダンプ中の車両停止中に、ギアをニュートラルに入れ、トランスミッションレバーのスイッチを押すと自動的にサービスブレーキが作動します。ギアを入れるとブレーキは自動で解除されます。

容易な運転操作

操作機器を最適配置





コントロール機器のレイアウト

キャブ内の各操作系機器は、できるだけ容易に運転できる様に設計されています。スイッチ類やゲージ類は、見やすく操作が容易なためオペレータは作業に集中でき、安全と生産性を両立します。

ダッシュボード

コンソールと一体化した曲面デザインのダッシュパネルには、オペレータの手が届くところに各スイッチが配置されています。パネル照明調節用のLEDライト付ロッカースwitchをはじめ、リアワイパ、ハザードランプ、作業灯、セカンダリステアリング、エアコンディショナなどのスイッチ類とシガライターをダッシュパネルに配置。キャブ内の装備は、Caterpillarが誇る堅牢性と乗用車感覚の操作性を兼ね備えています。



多目的カラーディスプレイ (CMPD)

ダッシュボードには、多機能の多目的カラーディスプレイ (CMPD) を搭載。パフォーマンス、各種設定、稼働状況、整備情報、サービス状態、車両の各数値の合計、車両の積載量情報 (オプション) 及びリアビューカメラ画像など、車両の警告区分や性能、状態の各種ページが表示されます。



耐久性と信頼性

定評のある構造とコンポーネント

フロントフレーム

トルク負荷に対応する頑強なフレームビームを使用した幅広の箱型断面構造を採用。さらに分岐型フレーム設計により、ヒッチ部への応力集中が分散しサスペンション形状も最適化されています。また、フレームはロボット溶接を最大限に多用し耐久性を向上させています。

リアフレーム

ツインボックス構造リアフレームは、応力の集中を最小限に抑え、軽量化と耐用年数の延長を実現しています。

サスペンション

これまでにない優れた乗り心地を生む3点支持フロントサスペンション。また、フレームにまで達するような衝撃負荷を吸収することが可能で、劣悪な路盤状態での走行でも車両を保護します。

アーティキュレート/ オシレーティングヒッチ

屈曲旋回を可能にするアーティキュレートヒッチ。小さな旋回半径で機動性を高めます。また、大きなオシレーション量で起伏の多い場所でも全輪の接地性をキープして走破性を高めます。

ヒッチ構造

前後フレーム間のヒッチ部には実績のあるツーピースデザインを採用。頑丈な鋳鋼ヘッドが、耐摩耗性に優れた鍛造鋼チューブにボルト付けされています。

ダンプボディ

大きな積込面積を誇る745Cのボディ。常に優れた運搬容量を提供します。スムーズに排土させる設計により積荷をすべて残さず放荷でき、再排土のムダが省け生産性を最大限に高めます。

アウトプットトランスファギア

駆動力をトラクタ部とトレーラ部に分配するアウトプットトランスファギア。内蔵されている湿式クラッチデフレンシャルロックによって、足場の悪い走路においても最適な駆動力を確保します。

サービスブレーキ

デュアルサーキットによる全輪制動のブレーキシステムを搭載。独立したフロント及びリアの回路とアキュムレータを採用した全油圧式のシステムが、密閉湿式多板ディスクブレーキをコントロールします。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキは、センタアクスル上方に配置されたスプリング作動油圧解放式を採用しています。

統合されたテクノロジー

作業現場のモニタリング、管理の効率化



LINK (リンク) テクノロジー

Product Link (プロダクトリンク) などのLINK (リンク) テクノロジーは、車両の遠隔管理を可能とし、全体的な機械管理の効率を高めることができます。車両位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、アイドル時間、イベントや診断コードの情報を安全なウェブベースのアプリケーションVisionLink® (ビジョンリンク) より得ることで、効率を最大化し、生産性の向上とコストの低減に役立てることができます。

PAYLOAD (ペイロード) テクノロジー

CatプロダクションメジャメントのようなPAYLOAD (ペイロード) テクノロジーにより、積載量を容易に把握できるようになり、現場の効率と生産性を最大まで高めることができます。オペレータはディスプレイで積載量をリアルタイムで確認でき、目標積載質量にいつ到達したかを正確に把握できます。また、キャブ外部に搭載されたペイロードライトにより、積込機のオペレータは積載量の状態を確認でき、過積載を防ぐことができます。さらに、オペレータは積載質量、積込回数、サイクル回数の情報から一日の作業量を把握でき、また、LINK (リンク) テクノロジーによりこれらの情報は事務所など遠隔地でも入手可能です。

Cat Connect (Catコネクト) はテクノロジーとアフターサービスの活用により、現場の効率を向上することができます。テクノロジー機能を装備した車両からのデータを活用することで、これまで以上に車両や作業に関する情報や見通しを得ることができます。

Cat Connect (Catコネクト) テクノロジーは、以下の3つの領域での改善を実現します。



EQUIPMENT
MANAGEMENT

Equipment Management (エクイップメントマネージメント)

(エクイップメントマネージメント)：車両が稼働可能な時間を増やすことで、稼働コストを削減します。



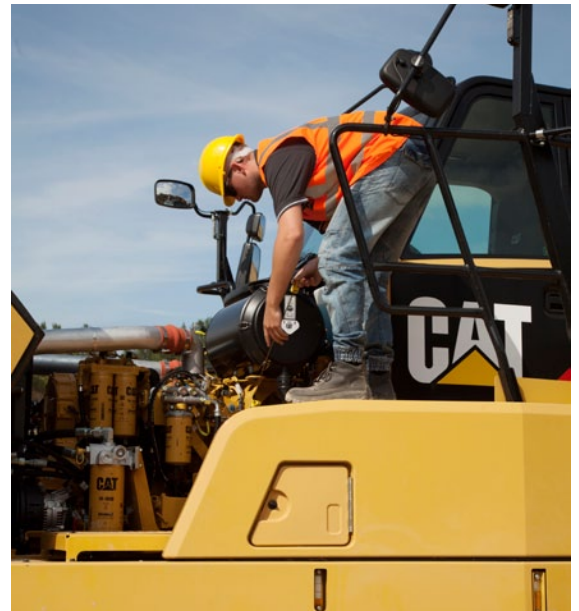
PRODUCTIVITY

Productivity (生産性)：出来高を定量化することで、現場の効率を管理します。



SAFETY

Safety (安全性)：現場での視認性を高めることで、作業員と車両の安全を確保します。



メンテナンス性

休車時間もコストも低減

整備間隔の延長

オイル交換の間隔を長くし、必要なオイルの量と種類を変更したことにより、メンテナンスコストと車両の休車時間を削減できます。

潤滑ポイント

潤滑ポイントはヒッチエリアに1つにまとめられており、整備が容易に行えます。ユニバーサルジョイントは常に潤滑されているため、メンテナンスの必要がありません。自動給脂システムもオプションでご用意しており、グリースのレベルが低くなるとProduct Link (プロダクトリンク) を通じて警告するようになっています。

サービスポイント

以下の点検箇所がエンジン左側の電動式フード内に設置されています。

- エンジンオイルのレベルゲージと給油口
- トランスミッションオイルのレベルゲージと給油口
- エアフィルタ、ウォーターセパレータ及び燃料フィルタ
- 電動式燃料プライミングポンプ
- 冷却水レベルインジケータと給水口はキャブ外側にあります。

ラジエータ

クーリングはキャブ後方に位置し、前部の衝撃から保護される位置に配置されています。ラジエータ入口と出口両方へ容易にアクセスできます。

エクステンデッドライフクーラント

アルミニウム腐食を減少させることで、交換間隔が長くなり、コンポーネントの寿命が延びます。

電気系統サービスセンタ

電源ソケット、診断ツール用コネクタ、Catデータリンクコネクタを配置した電気系統サービスセンタをキャブ内に設置しています。

Catデータリンクコネクタ

エレクトロテクニシャン (ET, Electronic Technician) のソフトウェアがインストールされているノートパソコンへの接続に使用します。

整備時のアクセス性

キャブ下の整備箇所にはアクセスが容易になるキャブチルト機構を採用。キャブが横方向に傾くため、トランスミッション、ドライブシャフト、油圧ポンプの点検が容易に行えます。また、電気系統や油圧系統の点検もキャブ右側の取外し可能なパネル内に配置しており簡単にアクセスできます。



カスタマーサポート より安心してお使いいただくために

機械の選定

ご購入前に機械の詳細について比較、ご検討ください。Catディーラーがお手伝いします。

ご購入にあたりまして

再販価値を考慮に入れ、生産性や1日当たりのオペレーティングコスト、燃料費等を比較できます。

運転技術の習得

お客様の生産性と利益向上、そしてより高い操作技術を習得いただくためにお近くのCatディーラーにご一報ください。熟練スタッフや最新のトレーニング関連資料についてお問い合わせください。

メンテナンスサポート

修理オプションプログラムを選択いただくことで修理コストを事前に知ることができます。S・O・SSMや技術分析などの診断プログラムにより、予期しない修理の発生を回避することができます。

部品交換

Catディーラーは、コストをお見積りすることにより、部品の修理か交換かを適切に提案いたします。

製品サポート

ワールドワイドな部品供給体制や確かな技術で応えるエンジニア、カスタマーサポート契約など、Catディーラーはあらゆる場面でお役に立ちます。

Cat.com

Cat製品、特約販売店のサービス、業種ごとのソリューションに関しては、www.cat.comをご覧ください。



環境対応

持続可能な環境対策

すべてのCatアーティキュレートダンプトラックは、効率と生産性を最大限に確保しながら天然資源を保護するよう設計されています。

オイル量

作動油とエンジンオイルの必要量が減少したため、廃棄オイルが削減できます。

排出ガス対策

Cat C18 ACERTエンジンに搭載されているCatクリーンエミッションモジュール (CEM) は、米国EPAやEUの第4次規制はもとより、世界で最も厳しい排出ガス規制である特定特殊自動車排出ガス2014年規制をクリアしています。

Cat C18 ACERTエンジンは、超低硫黄ディーゼル燃料を使用します。硫黄の含有量が15 ppm未満のディーゼル燃料をご使用ください。

廃棄物のリサイクル化

設計、製造、組立からテストまで行うCaterpillar社の工場では、全廃棄物の98%をリサイクル化して埋立て廃棄物ゼロを達成しています。

安全性

最先端の設計が生む確かな安全性

Caterpillar製品の安全性

Caterpillarはこれまで、安全規格への適合あるいはそれ以上の安全性を備えた製品の開発に積極的に取り組んできました。安全性は車両やシステムの開発・設計に不可欠な要素として、これからもその方針が変わることはありません。

充実の安全装備

- ROPS/FOPSキャブ
ROPS (Roll Over Protection System): 転倒時運転者保護構造
FOPS (Falling Object Protection System): 落下物保護構造
- リアビューカメラにより後退時の広い後方視界を確保します。
- セカンダリブレーキとパーキングブレーキは、スプリング作動油圧解放式で、万一の時も確実な制動力を発揮します。
- 電気-油圧式セカンダリステアリングシステムは、車両が止まっても走行時でもシステム圧の低下を感知して自動で作動します。また、車両の復帰のためにマニュアルで作動させることもできます。
- 車外からアクセスできるエンジン非常停止スイッチ。
- 車両外部からのアクセスが容易な電気系統ディスコネクトスイッチ。
- スリップ防止効果が高いパンチングスチールプレート。
- オペレータシート及びトレーナシートに3インチ (75 mm) 幅のシートベルトを装備。
- 車両の側面後方視界は広く得られる大型リアビューミラー。
- 前方視界を広げるなだらかなエンジンフードデザイン。
- 整備時や乗降時に便利な大型ハンドレール。
- ボディ上昇インジケータ。
- 熱線入り電動リアビューミラー (オプション)。
- LED黄色回転灯。
- 走行速度制限機能。
- 大型ハンドレール & キャブ内グラブハンドル。
- キャブ内消火器設置スペース。
- ボディ上げロックピン。
- パーキングブレーキ安全ロック。

745Cアーティキュレートダンプトラックの仕様

エンジン

名称	Cat C18 ACERT
定格出力(グロス) - SAE J1995	381 kW
定格出力(ネット) - SAE J1349	370 kW
定格出力(ネット) - ISO 14396	376 kW
内径	145 mm
ストローク	183 mm
総行程容積	18.1 L

- 定格出力は、指定された標準条件のもとでテストした場合の、定格回転数1,700 rpmにおける値です。
- エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、マフラが装着され、ファンが低速で回転している場合のみ、表示されている定格出力(ネット)がフライホイールで利用できます。
- ファンが高速で回転している場合のネット出力は、SAE基準条件では348 kWです。
- 745Cは国内オフロード法2014年規制に適合します。
- Cat尿素SCRシステムで使用される尿素水(DEF)はISO22241-1に規定されている要件を満たさなければなりません。

右記標高以下の稼働ではエンジン出力低下はなし	3,050 m
最大エンジントルク(グロス)(SAE J1995)	2,618 N·m
最大エンジントルク(ネット)(ISO 14396)	2,558 N·m
最大エンジントルク時回転数	1,200 rpm

質量

最大積載質量	41トン
--------	------

ボディ容量

山積みSAE 2:1	25 m ³
平積み	18.5 m ³
テールゲート装着時 (SAE 2:1山積み)	26.5 m ³
テールゲート装着時 (平積み)	19.5 m ³

トランスミッション

前進1速	6.1 km/h
前進2速	8.1 km/h
前進3速	11.2 km/h
前進4速	14.1 km/h
前進5速	18.7 km/h
前進6速	22.9 km/h
前進7速	31.5 km/h
前進8速	37.9 km/h
前進9速	54.8 km/h
後進1速	6.4 km/h
後進2速	14.6 km/h

騒音レベル

- | | |
|------|----------|
| キャブ内 | 79 dB(A) |
|------|----------|
- ANSI/SAE J1166 OCT 98で規定された作業サイクルに基づいて測定されたオペレータの騒音暴露レベルLeq(等価音圧レベル)は76 dB(A)です。これはCaterpillarキャブが適切に設置、メンテナンスされ、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で試験されたときの結果です。
 - 開放型の運転室やキャブ(適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウを開いている状態)あるいは騒音の激しい環境で長時間作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

745Cアーティキュレートダンプトラックの仕様

運転質量

フロントアクスル - 空車時	19,770 kg
センタアクスル - 空車時	6,940 kg
リアアクスル - 空車時	6,690 kg
合計 - 空車時	33,400 kg
フロントアクスル - 積載質量	5,990 kg
センタアクスル - 積載質量	17,550 kg
リアアクスル - 積載質量	17,550 kg
合計 - 積載質量	41,000 kg
フロントアクスル - 積車時	25,670 kg
センタアクスル - 積車時	24,490 kg
リアアクスル - 積車時	24,240 kg
合計 - 積車時	74,400 kg

ボディプレート

高強度のブリネル硬さHB450の耐摩耗鋼

交換時の容量

燃料タンク(軽油)	550 L
尿素水タンク(ISO 22241-1)	25 L
冷却水	90 L
ブレーキ冷却オイルタンク	67 L
ステアリング/ホイスト油圧システム	140 L
エンジンクランクケース	52 L
トランスミッション/アウトプット トランスファギヤ	75 L
ファイナルドライブ(各)	5 L
アクスル(各)	60 L

ボディホイスト

上昇時間	12秒
下降時間	8秒

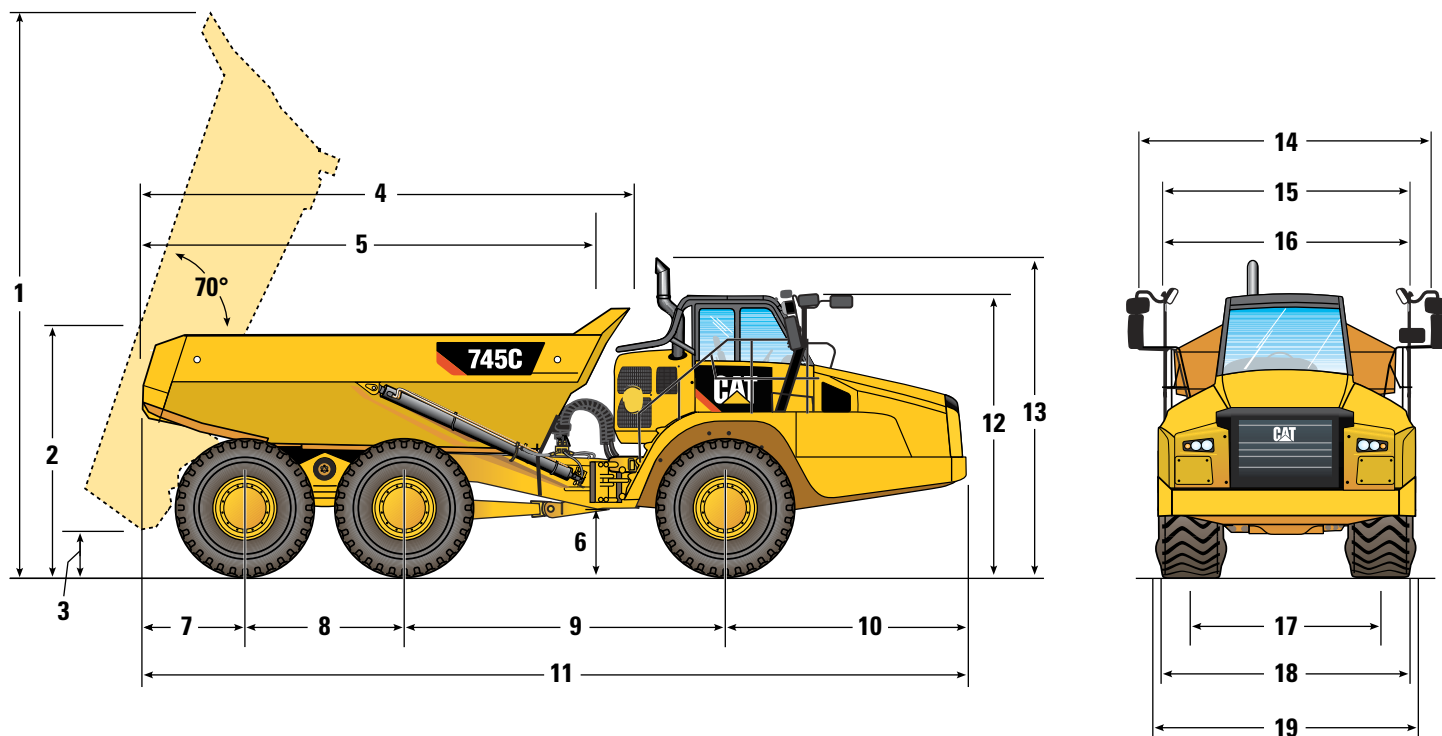
規格

ブレーキ	ISO 3450 - 2011
キャブ/FOPS	ISO 3449 Level II - 2005
キャブ/ROPS	ISO 3471 - 2008
ステアリング	ISO 5010 - 2007

745Cアーティキュレートダンプトラックの仕様

寸法

寸法はすべて概算値です。



	mm		mm
1	7,305	11 *	11,430
2	3,165	**	11,555
3	770	12	3,750
4	6,445	13	4,045
5	5,890	14	4,170
6	575	15 ***	3,425
7	1,460	16 ****	3,775
8	1,965	17 †	2,690
9	4,590	18 † †	3,370
10	3,415	19 † † †	3,530

- * 全長
- ** 全長(テールゲート含む)
- *** ボディ幅
- **** テールゲートを含む
- † トレッド
- † † フェンダを含む
- † † † タイヤ膨張分を含む

29.5R25標準タイヤを装着し、空車状態での寸法

745Cアーティキュレートダンプトラックの仕様

旋回半径

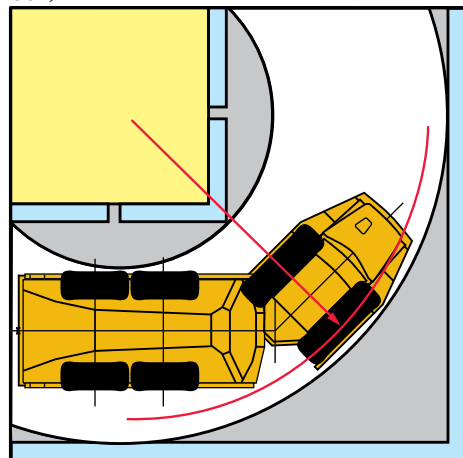
29.5R25タイヤ装着車両の寸法。

旋回寸法

ステアリング角度 - 左/右	45°
最小旋回半径(最外輪中心)	8,625 mm
最小旋回半径(車体最外側)	9,085 mm
最小旋回半径(車体最内側)	4,415 mm
通路幅	5,965 mm

ステアリング

ステアリング旋回速度 (Lock to Lock) 4.8秒(60 rpm時)



積込機とのマッチング

油圧ショベル	390F	374F	349E	
杯	3~4	4~5	5~6	
ホイールローダ	988K	980M	972M	966M
杯	4	5	5~6	6

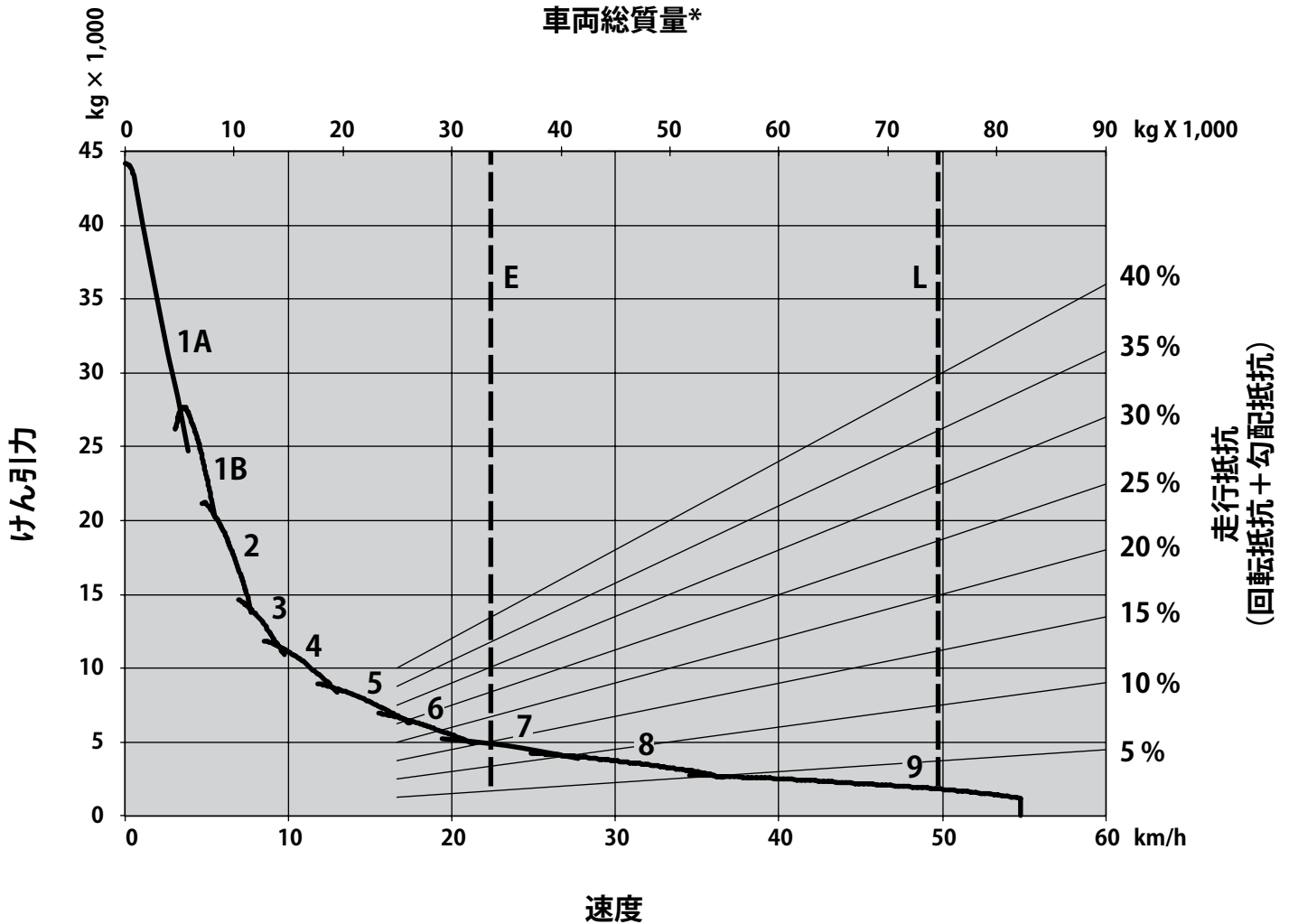
最適な積込機を選択することで生産性を最大限に引き出すことができます。745Cは、Cat 390F、374F、349E油圧ショベルおよびCat 966M、972M、980M、988Kホイールローダとの組合せに最適です。これにより、生産性が向上し、運搬量当たりのシステムコストが減少します。

※上記積込杯数は積込機のバケットサイズや積込材料の種類により変化します。

745Cアーティキュレートダンプトラックの仕様

走行性能

総質量の該当する目盛から垂線をおろし、走行抵抗の該当する直線との交点を求めて下さい。[走行抵抗＝勾配抵抗%＋回転抵抗%(1 t当たり10 kgの回転抵抗を1 %とする)]この点から水平に使用可能な最高速度段カーブとの交点を求め、そこから垂線をおろせば最高速度が得られます。使用けん引力は路面状況や車両質量によって制約を受けます。



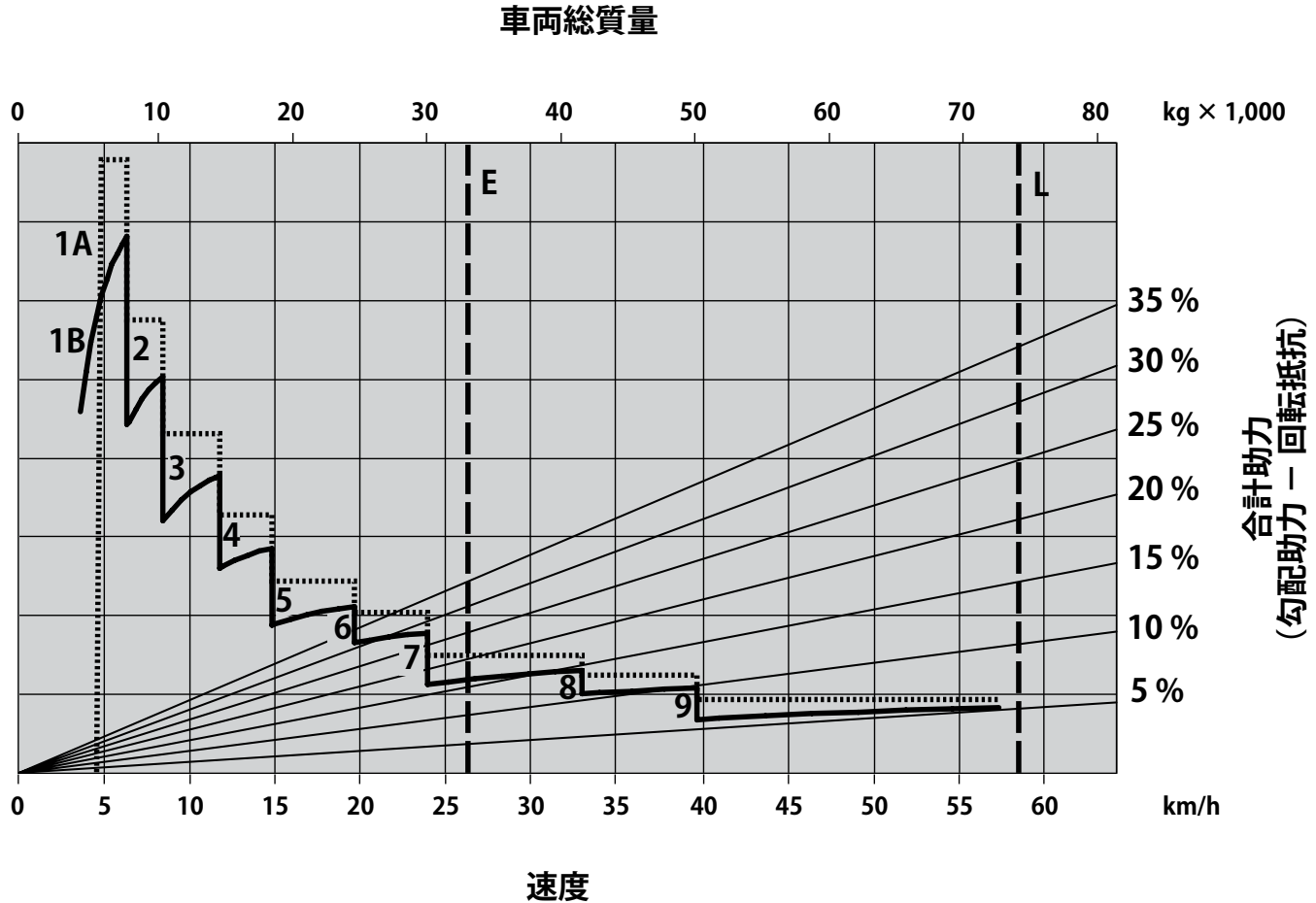
- 1A - 1速(コンバートドライブ)
- 1B - 1速(ダイレクトドライブ)
- 2 - 2速
- 3 - 3速
- 4 - 4速
- 5 - 5速
- 6 - 6速
- 7 - 7速
- 8 - 8速
- 9 - 9速

- E - 空車時 33,400 kg
- L - 積車時 74,400 kg
- * 海拔ゼロ地点

745Cアーティキュレートダンプトラックの仕様

リターダ性能

総質量の該当する目盛りから垂線をおろし、合計助力の該当する直線との交点を求めて下さい。[合計助力=勾配助力%-回転抵抗%(1 t 当たり10 kgの回転抵抗を1%とする)]この点から水平に使用可能な最高速度段カーブとの交点を求め、そこから垂線をおろせば坂を安全に降りられる最高速度とその速度段が得られます。



- 1A - 1速 (コンバータドライブ)
- 1B - 1速 (ダイレクトドライブ)
- 2 - 2速
- 3 - 3速
- 4 - 4速
- 5 - 5速
- 6 - 6速
- 7 - 7速
- 8 - 8速
- 9 - 9速

- E - 空車時 33,400 kg
- L - 積車時 74,400 kg

745Cの標準装備品

標準装備品

標準装備はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

- エアコンディショナ - R134A冷媒使用
- 調整可能なルーバー
- オートマチックトランスミッション
前進9速後進2速
- バックアップアラーム
- Cat C18 ACERTエンジン
- リアビューカメラ
- Cat排出ガス低減モジュール(CEM)及び
排出ガス後処理装置
- 多目的カラーディスプレイ(CMPD)
(リアビューカメラ画面を統合)
- ディファレンシャル: オートマチックデフ
レンシャルロック付インターアクスル&クロ
スアクスルデファレンシャルロック
- 全輪制動デュアルサーキット密閉湿式
ディスクブレーキ
- 電気系統: 24 V、5 A 24V-12 Vコンバータ
- 電気油圧式ホイストコントロール
- キャブガラス: フロント(ラミネート、着色加工、
強化ガラス)、サイドおよびリア(着色加工)
- ガード: リアウィンドウ、ラジエータ、クランク
ケース、アクスル
- 4速ファン付きヒータおよびデフロスタ
- 電気式ホーン
- ライト: キャブ室内、フロント、車幅灯、
サイド、リア、後進/作業ライト(2カ所)、
ストップ/テールライト(2カ所)、フロント
およびリア方向指示器
- 大型リアビューミラー
- マッドフラップ: フェンダー部及びボディ
(輸送用留金付)
- Product Link(プロダクトリンク)
- リターダ: エンジンコンプレッションブレーキ
- ROPS/FOPSキャブ、マシンモニタリングシ
ステムに含まれるもの
 - アクションランプ、エンジンオイル圧力、
プライマリステアリングシステム、左方向
指示器、ハイビーム、クーラント温度、
タコメータ、パーキングブレーキ、燃料
レベル、右方向指示器、トランスミッション
オイル温度、ブレーキシステム、トランス
ミッション保持、ホイストコントロール、
ハイドロリックシステム、充電システム、
リターダ、トランスミッションフォールト、
トラクションコントロールシステム、
エンジン点検ランプ
- 液晶ディスプレイ(LCD、Liquid Crystal
Display)
 - 警告インジケータ、選択ギヤおよび方向、
速度、自動シフト、取扱説明書
(OMM、Operation and Maintenance
Manual)の確認、プライマリステアリング
不具合、シートベルト警告、セカンダリ
ステアリング不具合、DPF再生フィルタ、
マシンセキュリティシステム
(MSS、Machine Security System)、
セカンダリステアリング、アワーメータ、
リターダ作動
- エアサスペンションシート(調整機能付き)
- シート(助手席)
- セカンダリステアリング - 電気油圧式
- S・O・Sサンプリングバルブ
- スピルガード(フロント、本体板金構造物
一体型部品)
- 始動ソケット(電気、リモート)
- 収納: カップホルダ、瓶入れ、シート下収納、
ドア上ポケット、シート後部収納、コート
フック
- サンバイザ
- 3 - アクスル(6輪駆動)
- チルト/伸縮機能付きステアリングホイール
- タイヤ6本(29.5R25、ラジアル)
- 運転席用巻取り式シートベルト2本
- 盗難防止システム: 燃料タンクおよびハイ
ドロリックタンク用のロック可能なキャップ
- 開閉側ウィンドウ、着色ガラス
- フロントワイパおよびウォッシャー、2段変速、
間欠
- リアワイパおよびウォッシャー、2段変速

オプション装備品

オプション装備はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- 自動給脂システム
- ボディライナー
- Bluetoothラジオ*
- 寒冷始動装置
- エンジンブロックヒータ
- ボディヒーティング*
- 黄色回転灯
- ヒータ付きシート
- 熱線入り電動リアビューミラー*
- マシンセキュリティシステム(MSS)
- ルーフ取付け式HID
(HID、High Intensity Discharge)作業灯
- シザー型テールゲート
- Catプロダクションメジャメント
ペイロードモニタリングシステム

*国内標準仕様装備品

AJHQ7395-01 (03-2015)
AJHQ7395の改訂版

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2014 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用される材料および仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプションの装置が装備されている場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"CaterpillarYellow" および "PowerEdge" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkは、Trimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地、運搬、積込、掘削用および解体用)」の運転には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。吊り上げ荷重1～5トン未満の「小型移動式クレーン」の運転、および吊り上げ荷重1トン以上の玉掛け業務には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

